

# 学校通信 誠実

中央市立田富中学校  
学校だより（学校通信）  
発行 校長 丹澤 博  
令和3年度 5月号  
2021.5.14（金）

## ・・将来につながる学びに向けて・・

4月30日（金）に授業参観・PTA学年部会を実施しましたところ、ご多用中にもかかわらず多数の保護者の皆様にご参加をいただきました。ありがとうございます。それぞれの学年部会にお邪魔し、毎朝8:25の始業には静かに朝読書が始まっていること、今後もコロナ対策へのご理解とご協力をいただきたいこと、学習評価の観点が変わることについてお話しさせていただきました。学習評価については、評定に直接関係しますので、各学年の資料にも添付させていただきました。詳細は資料でご確認いただきたいのですが、「主体的に学習に取り組む態度」について、その狙うところを補足説明させていただきます。

今年度全面実施になった新学習指導要領の理念は「生きる力」の育成です。「生きる力」とは、AI・グローバル化等の進展により変化が激しく見通しが難しい時代においても、変化を前向きに受け止め、人生をより豊かにしていくためにどうすべきか主体的に導き出すことができる力です。「未来を切り拓く力」とも言われます。「生きる力」の育成に向けて文科省は「学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、子供の学びを進化させる。」というスローガンを掲げています。本校においてもこのスローガンを達成できるよう、授業づくりの研修、その基盤となる学級づくりの研修を実施し、日々の教育活動に反映させていきます。

学校で学んだことを将来につなげ人生を豊かにするためには、「学びに向かう力」を高めることが大切です。そこで、新学習指導要領では「主体的に学習に取り組む態度」を一番大きく改訂しました。「主体的に学習に取り組む態度」を2つの側面から捉えています。1つは「粘り強い取り組みを行おうとする側面」です。3時間勉強した、すらすら解けるようになるよう30問解いた、とにかく提出物は必ずやり遂げた、などがこれにあたります。もう1つは「自らの学習を調整しようとする側面」です。学習の自己調整とは、簡単に言えば、がむしゃらに学習するだけでなく、どうしたらよいのだろうか？もっとこうすれば良いのかもかもしれない！と試行錯誤しながら学習に取り組むことです。テスト直しのときに正解を書き込むだけでなく自分はなぜ間違えたのかを分析して対応策を考えること、授業のめあてが達成できたか振り返り次につなげることができるか、等がこれにあたります。

何を評価の材料にするのか、どんな視点で評価するのか、学校の方針はお示したところですが、各教科の細かい部分は「シラバス」として今月末を目安にお示しします。評価・評定も大変気になるところですが、将来につながる学びという視点で、今回の改定が本校生徒にとって実り多きものになることを期待しています。



↑ GIGAスクール構想に向けた  
職員研修を4月19日に実施しました。

←5月10日（月）地域学力向上推進幹である板山俊彦先生をお招きし、新学習指導要領を踏まえた授業づくりについての研修会を実施しました。私たち教職員はいただいたアドバイスを日々の授業に生かしていきます。板山先生からは生徒のみなさんにもコメントをいただきましたので紹介します。全体的に落ち着いた雰囲気の中で授業が行われている。授業にしっかり向き合っている。授業を妨害する生徒が一人もいないのはもちろん居眠りの生徒もいなかった。更には、授業中気になったことやわからなかったことをノート等には書き留めておき調べ学習（家庭学習）につなげること、友達の発表のなかで「これだ！」「わかった！」と思ったことを書き留めることなどに挑戦して欲しい。また、自分の考えをしっかりと持って欲しい。考えはノートに書くことが大切である。今はコロナ禍で難しいがノート交換で対話的な学習が成立する。また、自分の考えをしっかりと持てば、他の生徒の発表が気になり、自分が最初に考えたことを修正したり、付け足したり、または、確かにこうだ（最初の考えで正しかったんだ。）と確認できる。すなわち深い学びが成立する。是非、頑張ってほしい。

## 中巨摩選手権等の様子

4月29日(木)・5月1日(土)に中巨摩選手権が行われました。どの部も本当に一生懸命戦っていて感動しました。今年度はコロナ禍ということで、すべての大会が実施されるか不安もありますが、1つ1つの試合(大会)に向けて、1日1日の練習を大切にしたいと考えています。



令和3年度 中巨摩選手権大会 結果	
部名	結果
野球部	vs若草中 2-3 2回戦敗退
バスケット(男)部	2回戦VS榊形(51-66負け)順位決定戦VS竜王北(56-52勝ち)5位決定戦VS玉徳(53-38勝ち) 第5位
バスケット(女)部	2回戦VS玉徳(53-29勝ち)準決勝VS榊形(62-25勝ち)決勝VS敷島(25-61負け)第2位
バレーボール(男)部	2回戦VS甲西2-0(25-14、25-19)決勝VS航空0-2(16-25、17-25) 第2位
バレーボール(女)部	1回戦VS白根巨摩2-0 2回戦VS若草0-2 5位8位リーグ 1回戦VS敷島2-0 2回戦VS榊形0-2 第6位

← 県春季中学卓球大会において女子卓球部が団体戦で優勝、男子が5位に入賞しました。中巨摩総体、県選手権、県総体に向けて、更なる活躍を期待します。

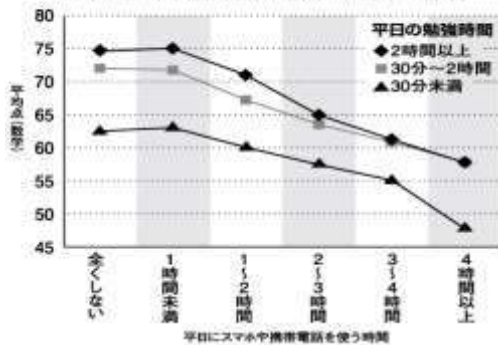


↑ 文化部もGW中、夏のコンクール等に向けて練習に励んでいました。

## 生活アンケートの結果から

ある学年主任から「うちの学年、携帯電話・SNS・ゲーム等の使用時間が長い生徒がかなりいます。」という情報をいただきました。以下、仙台市教育委員会と東北大学が数万人規模の中学生を対象に調査した結果です。

### スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点



← 7万人のデータとのことです。グラフから何が読み取れるでしょうか。

「平日に30分未満しか勉強しない」生徒の場合、通信アプリを使わない(スマホや携帯を持っていない)生徒の数学の平均点は約61点だが、3時間以上使う生徒の数学の平均点は50点以下に急激に低下していた。そのため、勉強時間にかかわらず、「通信アプリの使用時間が長くなるほど生徒たちのなかから、学校で習得した学習内容が消えてなくなった」と考察しています。「分析を行った研究チームとしても、非常に衝撃的な結果」だとしています。

本当に学習内容が消えてなくなるのかはわかりませんが、使い過ぎには気を付けたほうが良さそうです。\*得点は全国学力テスト(今年度は5/27実施)です。

## 最近の様子から



← 4/19 地区別集団下校・通学路点検を実施しました。安全面等で気になるところがありましたら情報をお願いします。



← 生徒会の発案で放課後「生徒による消毒活動」を行っています。この活動を基に自ら「健康・安全」に気をつけ、3密を避ける・マスクを着用する・手洗いの励行に努めて欲しいと考えています。今後は文科省でも推奨しているように清掃に組み入れていく予定です。

\* 3年生は5/27に全国学力・5/31に中間テスト、2年生は5/27に学力把握・5/31に中間テスト、1年生は初めての中間テストが5/31に行われます。今までの学習を振り返り、対策を考え、計画的に家庭学習を進めることは今回お伝えした「自己調整力」です。一人一人の取り組みに期待します。